



クラス通信



木田幼稚園
令和3年9月号

秋分を過ぎ、朝夕は過ごしやすくなりました。幼稚園の園庭にはトンボが飛び交い、お子様達は「先生！トンボがいるよ！」「トンボさん指に止まるかな？」など小さな生き物の様子からも季節の変化を感じている様子です。

☆体育あそび月間・体育発表会

今年は4月から月毎に「跳躍」「球技」「走力」「柔軟」等テーマを決め体育あそびを行ってきました。多くの体育器具を使用する中で走力・ジャンプ力・柔軟性・巧緻性・持久力を養っていました。9月の体育あそび月間中はこの他に年長組はパラバルーン、年長・年中組合同での綱引き、年中組は大玉転がし、年少・きりん組は玉入れにも取り組みました。

また、今年度は新しくプレイベース・スプーンリレー・マウンテンポールの新しい体育器具を購入し、全学年がそれらの器具を活用しサーキット遊びを楽しみました。

24日（金）の体育発表会当日には、たくさんのお客様の前で緊張した表情も見られましたが、競技中はどのクラスのお子様も一生懸命取り組む様子が見られました。保護者の皆様にもたくましく成長したお子様の姿を見て頂けたことと思います。たくさんのお応援をくださった保護者の皆さま、そしてお手伝いいただいたクラス委員の皆さま本当にありがとうございました。



☆手紙作文コンクール

今年度も第55回日本郵便局株式会社主催の絵手紙コンクールに出品致しました。年少組・年中組は「野菜」、年長は「幼稚園で飼育する生き物」をテーマに描きました。作品は学園まつりにて展示しますので楽しみにしてください。



☆ほし組

体育発表会に向けて体育あそびを中心に取り組んだ9月。年長組のみの競技「タイムを競え！」では取り組みを重ねるうちに「今日こそは一番になるぞ！」「前よりもっとはやくゴールする！」と一秒でも早くなるよう目標を持って取り組みました。「パラバルーン」でははじめは皆でリズムを合わせることが出来ず動きがバラバラになってしまったりバルーンがうまく膨らまないことが続きましたが毎日続けていくうちに皆で心を合わせ、少しずつまとまっていくことが出来ました。

体育あそびを通して皆で努力したり、協力する楽しさ大切さを経験できたことと思います。今後も様々な経験を通してお子様達が成長できるよう援助していきます。



☆ペンぎん組

8月の夏期保育中より、「大玉ころがし」に取り組みました。自分の身体以上に大きな大玉に「うわぁ～、大きい！！」と驚くと共に「触りたい！」「遊びたい！」と興味津々のお子様たち。最初は転がすうちに、手から離れ大幅にコースアウトしてしまい苦戦しましたが回数を重ねるにつれ上手くコントロールしながら転がせるようになりました。この体育月間中は、一人ひとりが体育面での運動能力を伸ばした他大玉転がしや綱引きを通して皆で力を合わせることの楽しさを多く感じる事が出来ました。クラスとして的一致団結心を今後の学園まつりや音楽発表会の行事にもつなげていきます。



☆りす組

2学期に入り、りす組のお子様は「自分の事は自分でやる！」と最後まで自分の力で取り組む意識を高め、何事にも挑戦しようとする姿が多く見られるようになりました。4月から取り組んでいる体育あそびは平均台を慎重に渡ったり、マットで前転をしたりと、皆が目標を持って挑戦し、達成感を味わいながら一生懸命体育活動に取り組みました。

10月は造形を中心とした学園まつり、12月は音楽発表会と楽しい行事があります。発表までの過程を楽しみながらしっかりと取り組んでいきます。



☆きりん組

きりん組は今月より毎日登園となりました。夏休み明けのお子様達は年齢的な事からも精神面が乱れる様子が見られましたが、1カ月を経て落ち着きを取り戻し、今は笑顔いっぱいの毎日です。

今月は1学期に身につけた生活習慣を見直しながら体育あそびでのびのびと身体を動かしました。たくさんの先生やお友達と楽しい体験を通して成長できる様、保育を進めていきます。

